

第47期 事業報告書

平成17年4月1日～平成18年3月31日

株式についてのご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日（中間配当を行う場合）
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711（通話料無料）
（お問い合わせ先） 郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
同取次所	100株
単元株式数	上記の株主名簿管理人、同事務取扱場所および同取次所
単元未満株式の買取請求場所	日本経済新聞
公告方法	

【お知らせ】

●株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙（届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等）書類のご請求につきましては、上記の株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

電話（通話料無料） 0120-244-479（本店証券代行部）
0120-684-479（大阪証券代行部）

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。



株式会社 昭文社

株式会社 昭文社（証券コード No.9475）

〒102-8238 東京都千代田区麹町3-1 TEL03-3556-8111

ホームページアドレス <http://www.mapple.co.jp/>



株式会社 昭文社



代表取締役社長

黒田 茂夫

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ここに第47期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の業績をとりまとめましたので、その概要をご報告申し上げます。

当期の出版業界におきましては、出版物販売額が引き続き前年比でマイナスに転じるなど、書籍、雑誌の両分野において厳しい状況が続きました。また、GIS（地理情報システム）業界におきましては、受注競争の激化や価格競争などの厳しい状況が続きましたが、通信業界における第三代携帯電話への移

行やブロードバンド化により、インターネット関連産業での需要は増加してきております。

このような状況のなか当社グループは、従来より推進している「リアルタイムメンテナンスプロジェクト」を継続し、情報収集、データベース更新および情報提供のあらゆる場面における正確化、迅速化、多様化を実現すべく、新しい方法の模索や新しいシステムの開発等に注力するなど、事業のコア・コンピタンスであるSiMAP（サイマップ：昭文社統合地図情報システム）のさらなる強化、充実に積極的に取り組んでまいりました。

出版事業におきましては、従来の一般的地図情報に加え、特殊な情報を付加することで利用者のニーズに合った商品提供を推進してまいりました。その成果のひとつとして8月に出版いたしました『震災時帰宅支援マップ』シリーズ（全7点）は、半年間で発行部数100万部を超える大ヒット商品となりました。また、情報地図『なるほど知図帳』シリーズの各県別版や、これまで経験のなかった児童書分野への進出の第1弾として子供向け地図帳『なるほどkids』シリーズなども出版いたしました。ガイドブックにおきましては、『個人旅行』の後継として『新・個人旅行』シリーズを創刊いたしました。

このように、新たな需要を喚起すべく新商品、新

シリーズの出版を意欲的に行ってまいりましたが、出版不況により大手書店を中心に在庫調整が厳しくなったことで消費者への商品アピールが充分に行えなかったことや、市町村合併における地図の買い替え需要が期待したほど実績につながらなかったことなどにより、売上高は伸び悩み結果となりました。利益面におきましては、大ヒット商品があったことに加え、データベース活用による制作原価の削減効果もあり、前年同期実績を上回ることができました。

一方、電子事業におきましては、対法人向けデータ提供では安定的な売上を確保できました。また、子会社である日本コンピュータグラフィック（株）と取り組んでまいりました『ちず丸ASP』サービスは、機能の充実と商品体系の整理、好業績企業を中心とするWeb環境への積極的投資の増加により、順調に売上を伸ばすことができました。カーナビにつきましては、新たに道路ネットワークデータの獲得により、簡易カーナビ市場への参画も実現いたしました。下期には一般コンシューマ向けビジネスの確立を重要課題と位置づけ、初心者でも気軽に楽しめるインターネット接続型地図ソフト『Maple Online Light（マップル オンライン ライト）』の提供を開始するとともに、当社運営の総合レジャー情報サイト「マップルネット」上で、出版物と連動し

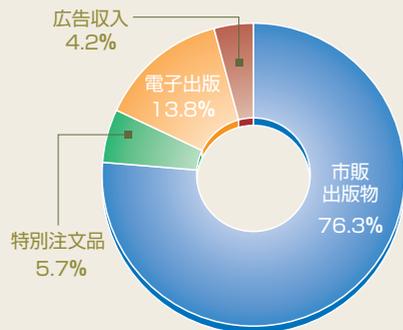
た各種Webページを多数オープンいたしました。また、携帯電話向けサービスとして、12月にはKDDIに続きNTTドコモにおいても地図情報検索サイト『ちず丸』を開始いたしました。さらに、GRSSプロジェクトとして取り組んできた成果として、個人のブログに地図を貼り付けられるサービス『chizumado（ちず窓）』も発表いたしました。しかし、官公庁からの大型入力案件におきましては、価格競争が一層厳しくなり、当初予想水準の受注を獲得することができませんでした。このような状況のなか、電子事業の売上高は、前年同期実績を上回ることができました。また、営業利益におきましては、利益率の高い既存サービスの売上の割合が増加したことや無形固定資産の償却負担が大幅に減少したこともあり、大きく改善いたしました。

この結果、全社合計の売上高は171億25百万円（前年同期比4.6%減）、経常利益は19億4百万円（前年同期比18.7%増）となりました。また、当期純利益は10億74百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

今後とも株主の皆様のご期待にお応えすべく、全社一丸となって業務に精励する所存です。なお一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

業績の推移（連結）

■品目別売上高比率（連結）

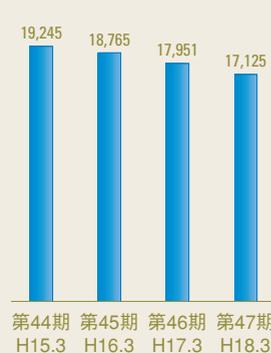


■市販出版物品目別出版点数



■売上高

（単位：百万円）



■経常利益／当期純利益

（単位：百万円）

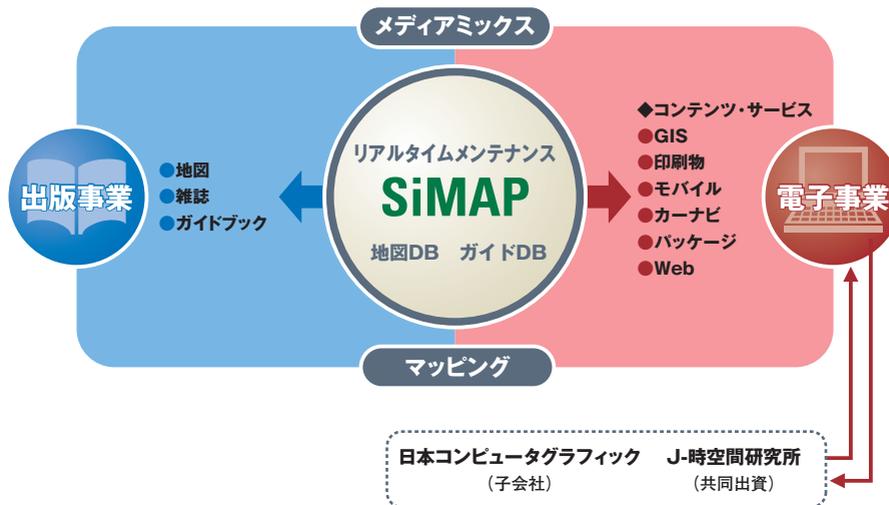


■総資産／純資産

（単位：百万円）



■ SiMAP ワールド



出版事業の状況

当期の出版事業では、当社がもつ精細な地図データやガイド情報を活用して、『なるほど知図帳』シリーズ 県別版、『トラックマップル 全日本通行規制道路地図』『都道府県別日本地図なるほど市町村合併』などの刊行、『新・個人旅行』シリーズの創刊など、テーマを絞った地図・ガイドブックを積極的に市場に投入していきました。なかでも上半期は、愛知万博（愛・地球博）の活況にあわせてその関連商品が好調に推移しました。また、『震災時帰宅支援マップ』シリーズは、書店の中に新たに震災コーナーが設けられるなど新たな需要を掘り起こしたばかりか、個人、企業を問わず多数の支持を得ることができました。その結果、『震災時帰宅支援マップ』シリーズは、地図というカテゴリーにとどまらず、出版業界全体においても大ヒットとなりました。

また、書店に対する当社の営業力が奏功し、生活実用書のほか、『なるほどkids』シリーズをはじめとする児童書など、地図・ガイドブック以外のコーナーへも積極的に進出し、今後の出版事業拡大の足がかりを築くことができました。

そのほか、インターネットとの連携を図ったメディアミックス出版なども引き続き行っていきました。

電子事業の状況

当期の電子事業は、法人・自治体向けの販売が堅調に推移しました。特にGIS分野では、お客さまが必要とするデータ（レイヤー）のみを提供する商品体系の再構築や、価格体系の改善が業績向上に寄与しました。また、ASP分野では、インターネットと連携したビジネスの活況から不動産や求人、飲食関連のお客さまの需要が拡大するとともに、地方のお客さまからの受注も増加しました。

一方、個人向けビジネスにおいては、これまでのKDDI、ウィルコムに加えて、NTTドコモのiモードで公式コンテンツに採用されたほか、「マップルネット」のコンテンツ強化、常に最新の地図を見られるインターネット接続型地図ソフト『Mapple Online Light』の提供開始など、ネットビジネスの地盤を固めてまいりました。さらに、パッケージ商品としては、携帯電話やガイドブックとの連携が可能な『スーパー・マップル・デジタル Ver.6』をリリースしました。また、自社サービスを広めていく専門部署を立ち上げるなど、個人向けビジネス強化のための組織づくりにも着手しました。今後は、出版事業で展開しているテーマ地図を電子化していくなど、当社ならではの商品・サービスを積極的に提供し、お客さまの支持をさらに高めていきます。

経営の基本方針

当社は創業以来、「地図をベースに限りない挑戦により変化の時代を拓き、社会に貢献する」という経営理念のもと、顧客のニーズに応えた最高の地図をつくり、もっとも信頼される新鮮な情報と出版物を提供することに邁進してまいりました。

また、「革新を追求」という社是を実践し、今日の地図・旅行ガイドブックを中心とした出版事業を確立してまいりました。

今後も、変化の激しい社会環境のなかで多様化する利用者の要請に応えるとともに、製品の利便性を追求し、よりタイムリーで高品質な製品づくりに取り組むことはもとより、情報の提供形態も出版物にとどまらず、当社のSiMAP（サイマップ：昭文社統合地図情報システム）の地図・ガイドデータベースをもとに電子事業分野への積極的な事業展開を図り、「情報社会の一翼を担う企業」を目指すことを基本方針としてまいります。

今期の主な出版物

こどものための地図帳『なるほどkids』シリーズ。

『はじめてのせかいちずちょう』、

『はじめてのにっぽんちずちょう』新発売！

『なるほどkids』シリーズは、就学前から小学校低学年の児童を対象とした、ご家庭で楽しめるこども地図帳です。美しいイラストと写真を眺め、クイズやシールで遊ぶなど、親子で楽しみながら自然に世界・日本の地理の基礎知識が身につきます。



最高水準の

『デラックス世界地図帳』新登場！

圧倒的な美しさを誇る本格派向けの大型世界地図帳。世界中から高い評価を受けているドイツFALK社の地図データベースと当社の地図制作力との結集によって実現した最高水準の世界地図帳です。



市町村合併情報を網羅した『都道府県別日本地図帳』を発売！

全国各地で誕生した新市町村と消滅してしまった市町村をわかりやすく図解。折りたたみ日本全図もつき、変貌した日本を実感できます。



トラック運転手のための道路地図『トラックマップル』を発売！

通行止め情報や重量・高さなどの通行規制情報とともに、通行推奨ルート・代替ルートを示した職業ドライバー専用の道路地図です。



全国の駅弁を紹介した『美味 駅弁紀行』を発売！

郷土の味や風土を折り詰めにした駅弁の紹介はもちろんのこと、郷土の食文化に触れ、旅行者にその地域を訪ねてみたいと思わせる一冊です。



『ちず丸』が携帯電話キャリア3社の公式コンテンツとして採用

これまでEZweb (KDDI)、AIR-EDGE PHONE (ウィルコム)、iモード (NTT東日本/NTT西日本) などのインターネット接続サービスのコンテンツとして提供していた地図検索サイト『ちず丸』が、iモード (NTTドコモ)、W-ZERO3向けポータルサイト (ウィルコム) でも公式コンテンツとして採用されました。『ちず丸』は、地図検索の基本機能のほか、食べる・遊ぶ・泊まるなどの豊富なガイド情報など、利便性の高い機能・情報提供で定評があります。今後、携帯電話へのGPS機能搭載が普及拡大していきますが、このような市場動向を背景に、ますます『ちず丸』の需要が高まると考えております。

ちず丸



インターネット接続型地図ソフト

『Mapple Online Light (マップル オンライン ライト)』提供開始

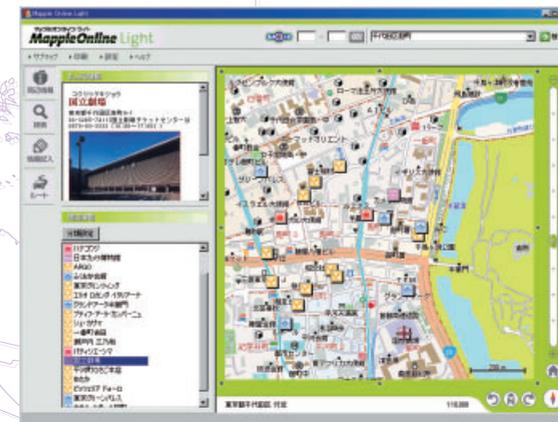
一般ユーザー向けインターネット接続型地図ソフト「Mapple Online (マップル オンライン)」シリーズを展開し、当社の情報収集力を活かした最新の情報を利用できる地図サービスを開始しました。「Mapple Online Light」はその第一弾として、これまで地図ソフトを利用したことがないユーザー層にも便利に使っていただくことを想定した、シンプルな機能の普及版になります。今後、地図を利用するさまざまなシーンに対応した商品を順次投入していきます。

2005年11月よりプレリリース版 (無料) を提供開始し、本年2月より正式版として有料提供しています。また、当社の道路地図帳『スーパーマップル』『街の達人』『県別マップル』『マックスマップル』各出版物 (2006年版) に「Mapple Online Light」を紹介した冊子を添付しました。冊子には、ダウンロード・利用方法とともに、特典として利用期間を30日間延長できるクーポンナンバーが記載されています。

主な特長

- インターネットを通じて最新の情報を取得
- 簡単でわかりやすい画面構成
- さくさく快適な地図操作
- 当社オリジナルの美しい地図と多彩な検索データ
- 車または徒歩での推奨ルート検索
- 周辺の店舗・観光情報を表示

Mapple Online Light
 オフィシャルサイト
 (<http://m-online.mapple.net/light/>)



『震災時帰宅支援マップ』が 日経流通新聞の「2005年ヒット商品番付」で"小結"に選出

都心部で大規模地震が発生すると交通機関がマヒし、多くの人々が帰宅困難に陥ると言われています。このような場合に徒歩で帰宅する人を支援するために、『震災時帰宅支援マップ』シリーズを刊行しました。『震災時帰宅支援マップ』(「首都圏版」)は、東西南北にとらわれず進行方向を上になるように地図を配し、震災時に支援体制がとられるガソリンスタンドやコンビニエンスストア、さらに危険個所、水飲み場、ベンチなど、徒歩で帰宅する際に必要な情報を満載しています。最初に発売した「首都圏版」(8月1日発売)は、社会的な防災意識の高まりや発売直後に数多くのマスメディアに取り上げられたこともあり、57万部の売れ行きを示し、またその後刊行した6つの地域版も好評を博しています。今後も当社がもつすぐれた地図データを活用し、ニーズに沿ったテーマ地図をタイムリーに刊行していきます。



ブログに地図が貼れる無料サービス開始

2005年12月よりブログに地図を貼れる会員制(無料) Webサービス「chizumado (ちず窓)」を試験的に開始しました。「chizumado (ちず窓)」は、ブログを作成するユーザーが自分の行ったお店やおすすめスポットの位置などを示す地図をブログに貼れるサービスです。操作も簡単で「chizumado (ちず窓)」サイト上で地図範囲を指定し、生成されたHTMLコードを自分のブログに貼り付けるだけで、記事に地図画像を貼りこむことができます。これまでのブログサービスでは記事内に地図を表示するサービスはありませんでしたが、この新しいサービスにより「昨日食事したお店はここ」「ここのお店は〇〇がおいしい」など、さまざまなシーンで簡単に地図を活用することができます。



「chizumado (ちず窓)」サイト (<http://chizumado.jp/>)

地図



雑誌



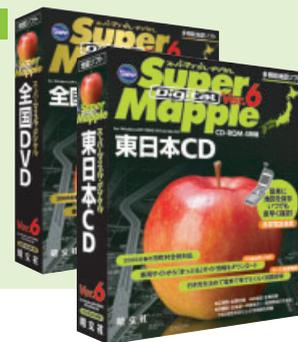
ガイドブック



特別注文品



電子出版



連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期 2006.3.31現在	前期 2005.3.31現在
資産の部		
流動資産	19,532,941	20,958,546
固定資産	23,124,696	21,042,027
有形固定資産	10,979,687	11,137,294
建物及び構築物	4,115,645	4,427,218
土地	6,378,965	6,380,286
その他	485,075	329,789
無形固定資産	9,026,954	8,059,273
データベース	8,601,549	7,814,876
その他	425,405	244,397
投資その他の資産	3,118,055	1,845,459
投資有価証券	2,741,758	1,313,176
その他	600,180	741,598
貸倒引当金	△223,884	△209,316
資産合計	42,657,638	42,000,574

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科目	当期 2006.3.31現在	前期 2005.3.31現在
負債の部		
流動負債	5,041,872	5,604,565
固定負債	1,360,027	1,501,502
負債合計	6,401,899	7,106,067
少数株主持分		
少数株主持分	174,287	182,598
資本の部		
資本金	9,903,870	9,903,870
資本剰余金	10,708,236	10,708,236
利益剰余金	15,448,945	14,708,076
株式等評価差額金	926,345	309,010
為替換算調整勘定	8,729	—
自己株式	△914,676	△917,284
資本合計	36,081,451	34,711,907
負債、少数株主持分及び資本合計	42,657,638	42,000,574

連結損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期 2005.4.1~2006.3.31	前期 2004.4.1~2005.3.31
経常損益の部		
営業損益の部		
営業収益	17,125,023	17,951,010
営業費用	15,173,363	16,301,082
営業利益	1,951,660	1,649,928
営業外損益の部		
営業外収益	64,758	72,361
営業外費用	111,629	118,228
経常利益	1,904,789	1,604,060
特別損益の部		
特別利益	63,191	134
特別損失	144,941	26,540
税金等調整前当期純利益	1,823,039	1,577,654
法人税、住民税及び事業税	713,512	668,881
法人税等調整額	43,834	2,689
少数株主損失	8,311	6,315
当期純利益	1,074,003	912,398

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結剰余金計算書

(単位：千円)

科目	当期 2005.4.1~2006.3.31	前期 2004.4.1~2005.3.31
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	10,708,236	10,708,236
資本剰余金期末残高	10,708,236	10,708,236
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	14,708,076	14,131,785
利益剰余金増加高	1,074,003	912,398
当期純利益	1,074,003	912,398
利益剰余金減少高	333,133	336,107
配当金	333,128	336,107
自己株式処分差損	5	—
利益剰余金期末残高	15,448,945	14,708,076

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期 2005.4.1~2006.3.31	前期 2004.4.1~2005.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,635,565	2,775,485
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,530,205	△460,111
財務活動によるキャッシュ・フロー	△968,685	△940,530
現金及び現金同等物の増減額	△863,325	1,374,843
現金及び現金同等物の期首残高	11,931,139	10,556,296
現金及び現金同等物の期末残高	11,067,813	11,931,139

貸借対照表 (要旨)

(単位: 千円)

科目	当期 2006.3.31現在	前期 2005.3.31現在
資産の部		
流動資産	18,538,260	19,737,602
固定資産	22,915,300	20,441,163
有形固定資産	10,081,207	10,135,714
無形固定資産	9,226,843	8,038,661
投資その他の資産	3,607,250	2,266,787
資産合計	41,453,560	40,178,766
負債の部		
流動負債	4,644,396	4,842,110
固定負債	601,190	548,023
負債合計	5,245,587	5,390,133
資本の部		
資本金	9,903,870	9,903,870
資本剰余金	10,708,236	10,708,236
資本準備金	10,708,236	10,708,236
利益剰余金	15,584,510	14,800,134
利益準備金	244,000	244,000
任意積立金	13,100,000	13,100,000
別途積立金	13,100,000	13,100,000
当期末処分利益	2,240,510	1,456,134
株式等評価差額金	926,033	293,676
自己株式	△914,676	△917,284
資本合計	36,207,973	34,788,632
負債・資本合計	41,453,560	40,178,766

損益計算書 (要旨)

(単位: 千円)

科目	当期 2005.4.1~2006.3.31	前期 2004.4.1~2005.3.31
経常損益の部		
営業損益の部		
営業収益	16,527,701	17,162,887
営業費用	14,658,790	15,559,101
営業利益	1,868,910	1,603,786
営業外損益の部		
営業外収益	51,727	60,882
営業外費用	34,339	46,778
経常利益	1,886,298	1,617,890
特別損益の部		
特別利益	7,937	54
特別損失	24,957	22,319
税引前当期純利益	1,869,278	1,595,625
法人税、住民税及び事業税	709,862	665,231
法人税等調整額	41,905	4,733
当期純利益	1,117,510	925,660
前期繰越利益	1,123,005	530,474
自己株式処分差損	5	-
当期末処分利益	2,240,510	1,456,134

利益処分

(単位: 円)

科目	当期	前期
当期末処分利益	2,240,510,923	1,456,134,362
これを次のとおり処分いたします。		
利益配当金	333,168,600	333,128,600
<small>(普通配当 1株につき20円)</small>	<small>(普通配当 1株につき20円)</small>	<small>(普通配当 1株につき20円)</small>
次期繰越利益	1,907,342,323	1,123,005,762

(注) 貸借対照表および損益計算書の記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけており、利益配分につきましては業績や経営環境を勘案しながらも、安定的な配当の継続を行うことを基本方針としております。当期の利益配当金は、上記の方針を踏まえ、普通配当を前期同様 1株につき20円とさせていただきます。

株主優待のご案内

当社では株主優待制度として、100株以上ご所有(3月末現在)の株主様に、3,000円相当の当社商品を進呈しております。

本年は、株主様のお届住所に該当する地域の『県別マップル』(北海道の株主様には『MAXマップル』)と『読者が選んだ温泉宿』東日本版・西日本版の3冊をセットでお送りいたします。

なお、株主優待品は7月上旬の発送を予定しております。

《株主優待のお問い合わせ》

株主優待事務局 0120-209-822
(9:00~17:00/土・日・祝日を除く)



株式の状況 (平成18年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	57,000,000株					
発行済株式の総数	17,307,750株					
株主数	13,864名					
大株主の状況						
株主名	持株数	議決権比率	当社の大株主への出資状況		持株数	出資比率
			持株数	出資比率		
黒田敏夫	3,574千株	21.51%	—千株	—%	—	—
黒田茂夫	1,699	10.22	—	—	—	—
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,355	8.15	—	—	—	—
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	823	4.95	—	—	—	—
昭文社社員持株会	778	4.68	—	—	—	—
株式会社昭文社	649	—	—	—	—	—
資産管理サービス信託銀行株式会社	286	1.72	—	—	—	—
株式会社三菱東京UFJ銀行	246	1.48	—	—	—	—
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	211	1.27	—	—	—	—
三菱UFJ信託銀行株式会社	193	1.16	—	—	—	—

株式の分布



地域別株主分布状況

関東地方	6,169名	44.50%	四国地方	322名	2.32%
近畿地方	3,453名	24.91%	東北地方	319名	2.30%
中部地方	2,204名	15.90%	北海道地方	181名	1.31%
中国地方	609名	4.39%	外地	65名	0.47%
九州地方	542名	3.91%			



所有者別株式分布状況

個人・その他・自己名義	10,844,706株	62.66%
金融機関	3,714,700株	21.46%
外国法人等	1,727,374株	9.98%
その他の法人・政府・地方公共団体	935,150株	5.40%
証券会社	85,820株	0.50%

会社概要 (平成18年3月31日現在)



- 会社名 株式会社 昭文社
- 創業 昭和35年5月
- 資本金 99億387万円
- 従業員数 454人
- 本社所在地 東京都千代田区麹町3-1
- 事業内容 地図・雑誌・ガイドブックの企画・制作および出版販売、ならびにこれらに関連するデジタルデータベースの企画・制作・販売

IR情報も充実のホームページ

昭文社のホームページは、株主・投資家の皆様に向けてIR情報を豊富に盛り込んでいます。ニュースリリースによる最新情報や財務情報もご覧になれます。また、事業報告書のバックナンバーや株価情報も盛り込んでいますので、ぜひアクセスしてください。

<http://www.mapple.co.jp/>



役員 (平成18年6月29日現在)

代表取締役社長	黒田茂夫
常務取締役	奥野暁生
取締役	大野真哉
取締役	内田次郎
取締役	熊谷隆司
取締役	岡本芳信
常勤監査役	打出外禧
監査役	関聡介
監査役	桑野雄一郎

事業所 (平成18年4月1日現在)

本社	東京都千代田区
大阪支社	大阪市淀川区
制作本部	東京都江東区
札幌営業所	札幌市中央区
仙台営業所	仙台市若林区
浦和営業所	さいたま市南区
千葉営業所	千葉市中央区
立川営業所	東京都立川市
横浜営業所	横浜市西区
金沢営業所	石川県金沢市
名古屋営業所	名古屋市千種区
京都営業所	京都市中京区
広島営業所	広島市中区
福岡営業所	福岡市中央区
東京商品センター	東京都足立区
大阪商品センター	大阪府摂津市
埼玉製本センター	埼玉県大里町
地図研究所	茨城県つくば市

関係会社

日本コンピュータグラフィック株式会社
 千葉県市原市
 資本金 9億8,525万円
 事業内容 マッピング・コンテンツサービス事業
 およびシステムソリューション事業